

2013年 4月12日

# みらいとびら 未来への扉

高等特別支援学校 支援部 第47号



## 2013年度スタート！！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2，3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

新年度が始まりました。生徒のみなさんの心の中は今、どんな色に染まりどんな風が吹いているのでしょうか。1年生はこれから始まる高校生活への期待と不安でいっぱいかもしれません。2年生は学校の流れやリズムに慣れ、1年間の見通しを持ってやる気をみなぎらせていることと思います。3年生は就職活動を目前に、引き締まった気持ちで新しい教室に入ったことでしょう。

長いようで短い高校生活です。自分なりに何か目標を持つと、1日1日の重みが増します。「未来」を思い描き、「今」を大切に、充実した時間を過ごしてほしいと思います。



さて、支援部だより「未来への扉」を今年度も発行させていただきます。特別支援教育や福祉に関する情報や、ちょっと元気になれるようなエッセンスをお届けしたいと考えています。

支援部の動きは校内支援と校外支援に分かれます。校内支援は、生徒支援・保護者支援・担任支援等を、直接・間接的に行います。支援に際しては、校内の各部署や学校外の様々な機関との連携を大切にしています。校外支援（地域支援）は、主に三田市内の小・中・高等学校の巡回教育相談・職員研修会等を行っています。

### お気軽にご相談ください

保護者支援には、「教育相談」があり、支援部が直接相談をお受けすることができます。普段は、担任の先生をはじめ学年の先生方に相談なさることが多いと思いますが、発達や障がいに関する事、福祉に関する事など、気軽にご相談ください。教育相談のお申し込みは、電話（079-563-0689）、ファックス（079-563-5632）、または担任を通じて、支援部（簗城）までお願いいたします。

又、本校では、スクールカウンセラー（臨床心理士）による「カウンセリング」も実施しています。生徒はもちろん、保護者の方の相談も承っています。こちらは、担任を通じて保健安全部へお申し込みください。



人は誰でも悩んだり、迷ったり、行き詰まったりするものです。そんな時、話を聞いてもらったり、相談したり、適切な情報を得ることによって、心が軽くなったり、「よし」と気持ちが定まったり、道が開けることって意外に多いものですよ。ご利用いただければうれしいです。

## **2013年度 支援部員～よろしくおねがいします。**

### **支援部長…誉城 ゆかり (たかぎ ゆかり)**

いろいろな人とつながって、たくさん元気や優しさをいただいて生きています。心から感謝です。自分にできる精一杯のことにチャレンジしながら、みなさんに恩返しできればと思います。今年も笑顔で頑張ります！！

### **支援副部長…近藤 晶子 (こんどう あきこ)**

新しく「支援部員」という仕事につき、緊張しています。「卵を割らないとオムレツはできない」…ラジオから流れてきたこの言葉を頼りにがんばろうと思う日々です。どうぞよろしくお願いいたします。

### **学年支援部（1年）…木戸 恵 (きど めぐみ)**

1年2組を担当しています木戸恵です。支援部に入るのは今回が初めてですが、生徒のみなさんの困っていることをしっかりと支援できるように、研究・実践をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

### **学年支援部（2年）…野村 聡 (のむら そう)**

また春が来て、新しい出会いの機会をたくさんいただきました。私にとって出会いとは、「学び」と「自分を深め、広げるチャンス」にほかなりませんが、そればかりでなく、少しでも皆さんのお役に立てるよう努めてまいります。どうかよろしくお願いいたします。

### **学年支援部（3年）…三輪 豊志 (みわ とよし)**

今年度も引き続き支援部になりました。最終学年になった18期生の支援をはじめ、校内の連携もしっかり取れるよう、できることを頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



～保護者の皆様～ 各地域で「サポートファイル」が導入されていると思います。ファイルをお持ちで活用をご希望の方は、担任までご提出ください。在校中お預かりし、卒業時に本校在籍中の資料を追加してお返しいたします。

